



2018年11月5日

IHI運搬機械株式会社

IoTプラットフォームを軒先(株)のスマートゲートシステム「aQmo(アクモ)™」に提供 ～シェアリングエコノミー向け新規事業の展開を加速～

IHI 運搬機械株式会社(本社:東京都中央区, 社長:館野 昭, 以下「IUK」)はこのたび, 軒先株式会社(本社:東京都千代田区, 代表取締役:西浦明子 <http://www.nokisaki.com>)のスマートゲートシステム「aQmo(アクモ)™」向けにIoTプラットフォームサービスを提供いたしました。

IUKは, 本IoTプラットフォームサービスを中核とした新規事業分野であるSST(Security Share Technology)事業をいっそう推進し, シェアリングエコノミーの拡大に寄与することで, 社会の利便性向上に貢献してまいります。

近年, スペースレンタル, カーシェアなど, さまざまな分野でシェアリングエコノミーが拡大しつつあります。シェアリングサービスを提供する際には, カギの受け渡しや, スペースの解錠など, モノの受け渡しが発生します。その際に不可欠なのが, 「モノのインターネット」と称されるIoT(Internet of Things)技術をベースとしたシステムの構築です。

ユーザー情報や利用履歴の管理, 個人間取引の安全性の担保といった信頼性確保のためのサービス基盤に, IoT デバイスの開発や製造, 遠隔操作など, 物理的なデバイスを組み合わせることが, サービス提供における重要事項となります。

IUKはこれまで, 主力事業である機械式駐車場, 自走式駐車場といったパーキングシステムに関連した, 次世代の柱となる新領域を開拓する目的で, 不動産会社向け内覧サービスの提供など, IoT デバイスを活用した事業展開を行なってまいりました。このたび, シェアリングサービス市場の拡大を受け, 当社技術を活用することができると考え, IoTプラットフォーム提供事業をSST(Security Share Technology)事業と総称し, いっそうの進展を図ることといたしました。

IUKの提供するIoTプラットフォームは, セキュリティ機器を制御するデバイス, それを操作するスマホアプリ, およびユーザー管理やサービス制御を行なうWebシステムで構成されております。その特長は以下のとおりです。

- 短期間でのサービスリリースが可能
シェアリングサービスで必要となる利用資産管理, エンドユーザー管理, アクセス制御, ユーザー向けスマホアプリなどの必要機能を, IoT デバイスとセットで提供いたします。資産を保有する事業者様は, 短期間でサービスを開始することが可能となります。
- 既存設備を最大限活用可能
筐体はスマホと同程度かそれ以下で, スペースをとりません。また外部電源を必要としないため, 電源の確保や配線工事が不要です。^(※) 設置場所を選ばず, 簡易な取り付け, または配線工事のみで既存の設備に取り付けでき, 遠隔での制御を可能にします。^(※)

- さまざまな用途, シーンに幅広く対応

電池寿命は 3~4 年, 電池残量の取得も可能なため, 屋外で長期間の使用が可能です。^(※) また, 現地でのユーザー自身によるスマホ操作の場合は Bluetooth を, サポートセンターなど遠隔でのオペレーターによる操作の場合はモバイル通信を使うなど, 利用状況や目的に応じて通信方式を選択できます。駐車場のほか, 賃貸不動産の内見, 物流, モビリティなど, 幅広いモノ・コトへの適用が可能です。

軒先株式会社が提供を開始した「aQmo(アクモ)™」は, 駐車場等のセキュリティゲート機器に取り付ける aQmo デバイスに対して, 駐車場等の一時利用者が予めスマートフォンにインストールした aQmo アプリから Bluetooth 信号を発出し, ゲートの開閉を操作するものです。本プラットフォームの採用により, 開発着手から約 1.5 ヶ月という短期間でのサービス提供が実現しました。

IUKは, ものづくり技術への飽くなき挑戦と, 高度なエンジニアリング力を通し, 社会の発展と安全・安心の実現にもものづくり技術で貢献してきた IHI グループの一員として, SST 事業の推進を通じて, シェアリングエコノミーの拡大に寄与し, 社会の利便性向上に貢献してまいります。

※いずれも BLE (Bluetooth Low Energy の略, 近距離無線通信技術 Bluetooth の拡張仕様の一つで, 極低電力で通信が可能なものをいう。)によるスマホ操作方式の場合

【本件に関するお問い合わせ先】 IHI運搬機械株式会社 総務人事部総務グループ 広報担当 浅野・三浦

TEL: 03-5550-5321

URL: <http://www.iuk.co.jp/>

e-mail: webmaster@iuk.co.jp